

検査日		病院名	
氏名		診療科	
ID番		担当医	
生年月		検査部	腹部
年齢		造影剤	イオパミロン
性別	F	フィル	

所見

腹部～骨盤腔CT（単純・造影）

1. 脾尾部に腫瘤を認めます。周囲の#11リンパ節腫大と一塊になって、全体で10cmの腫瘤を形成しています。#3・5リンパ節も腫大しています。脾動脈・総肝動脈が取り囲まれつつも閉塞されていない点は、悪性リンパ腫を思わせます。しかし、腫瘤内部の壊死が顕著である点は、リンパ腫よりむしろ癌を示唆します。脾癌およびリンパ節転移と考えるのが妥当でしょう。

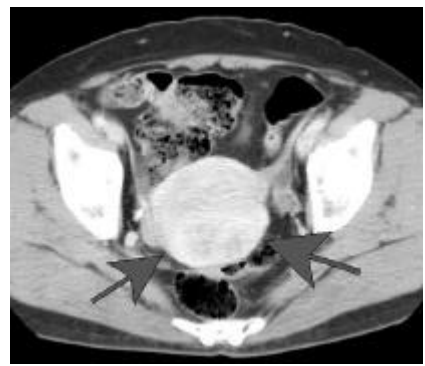
2. 子宮に腫瘤が幾つかあります、～ 58mm。子宮筋腫と思われます。

3. ごく少量の腹水が骨盤腔に貯留しています。

4. 肝・胆・脾・腎・副腎：n.p.

【脾癌＋リンパ節転移。】

画像



診断医師